

市政について問う

一般質問 (要旨)

議長・副議長及び監査委員は、その職務の性質上、一般質問を行っていません。

西武立川駅北口自転車駐車場 将来的なニーズも含めた対応を

門倉 正子（公明党）



問 西砂地域は公共交通網が決して十分ではなく、自転車は人々の移動手段として大変重要です。そのため、西武立川駅北口自転車駐車場は利用者が多く、収容台数が不足している状況となっています。西砂地域は農地からの宅地開発が進んでおり、今後も人口が増える見込まれます。駐輪場の利用者は、将来的にも増えていくということです。こうした点を踏まえ、具体的な調査検討は行ったのでしょうか。今後のスケジュールについて伺います。

答 令和2年に入り、西武立川駅至近の地権者の方から、生産緑地の買い取りの申し出がありました。今後も、西砂町周辺は土地利用の転換が見込まれること、また人口増が顕著であることから、将来需要も見据え、（仮称）西武立川駅北口第二有料自転車駐車場を整備することを目的に、土地開発公社により用地を先行取得しました。新たに約300台の整備を予定し、令和3年10月頃の開設を目指します。

一般質問項目 ①新型コロナウイルス対策・予防接種事業について ②環境対策について ③西武立川駅北口自転車駐車場について ④福祉施策について ⑤多胎児家庭に寄り添う支援について

保育園における紙おむつの処理 園での処分の検討を

対馬 ふみあき（たちかわ自民党・安進会）



問 全国的に保育園で紙おむつを処分する自治体は増えており、今後はそれが標準になると考えます。立川に引っ越して子育てをしたいと考える若い世代の期待に応え、家庭における子育ての負担を少しでも軽くするため、他自治体に出遅れることなく、紙おむつは保育園で処分できないか。また、保育園で処分すると保護者や園児にデメリットはあるのか。保育園で処分する場合は、事業系ごみとして費用負担が発生するため、処理費用を含め検討を。

答 現状は、市内の保育園で紙おむつ処分の対応が分かれています。認可保育園を対象に園での処分に統一できるように検討したい。紙おむつを自宅に持ち帰ることにより、トイレトレーニングの進み具合を共有したり、子どもの体調管理に役立てたりすることが考えられますが、連絡帳等で対応が可能で、園児等へのデメリットはないと考えます。また、費用負担については処理費用も含めて検討していきたい。

一般質問項目 ①「広報たちかわ」について ②マイナンバーカード登録時のプライバシー確保について ③保育施設におけるおむつの処理について

QRコード…

ホームページ上の各議員の質問動画へアクセスできます。

用語解説

会議録を公開しています

議会での発言内容などを詳しく知りたい方は、中央図書館や市役所3階の市政情報コーナーで会議録をご覧ください。また、市議会ホームページ内の会議録検索システムでもご覧になれます。



立川夢・未来ノート キャリア形成に資すると期待

江口 元気（たちかわ自民党・安進会）



問 令和2年4月、小・中学校で立川夢・未来ノートが導入されました。学習状況やキャリア形成を振り返りながら、自身の変容や成長を自己評価できるようになっており、個人ごとにファイル化され、小中高の間で系統立てて学習する際に使用することです。子どもたちが人生の早い段階で、将来はこの分野で生きていく、と自身の将来を見つけることに役立つと期待しているが、どう指導していくのか。また、学校間の引き継ぎ方法は。

答 立川夢・未来ノートは、本市独自に地域への思いを育む内容を加えたキャリアパスポートで、児童・生徒の実態やねらいに合ったワークシートを選択し、中学校区ごとに活用しています。義務教育段階の子どものは、大きな可能性を持っており、教員が個々の特性を認め、小さな成長もほめる指導が大事であると考えています。引き継ぎに関しては、原則、児童・生徒を通じて引き継ぐこととなっています。

一般質問項目 ①立川市の内部統制について ②三市システム統合について ③「立川夢・未来ノート」について ④押印について

保育園・学童の災害対応 施設ごとの状況把握が必要

伊藤 大輔（民主・市民フォーラム）



問 1年前に一般質問で行った、施設に委ねていた災害時の保育園・学童保育所の臨時休園・休所の判断について、今年度から市が行うこととなりました。交通機関が止まり職員が出動できない場合や、深夜や早朝に休園の判断がされた場合で、市から連絡を受ける職員が園にいない際等、園外から家庭へ連絡が取れる体制になっているのか。災害が迫って避難する場合の個人情報の持ち出し方法等、市として各施設の状況を把握することが必要ではないか。

答 市が臨時休園・休所を決定した場合において、社会的要請の強い職業等の保護者の子どもに対し、特別保育を行います。臨時学童保育所は2カ所開設し、指導員の出勤は必要に応じ市職員が庁用車で支援、保育園は近くに住む職員が出勤し必要な体制を整えます。各施設における現状の事前把握が必要と考えており、台風等非常事態が予測可能な場合は、早い段階で施設と情報を共有し対応していきたい。

一般質問項目 ①災害発生時への備え ②SDGsの取組み ③サイン、標識、表示の管理とルールについて

ごみ屋敷問題 連携して取り組みを

わたなべ 忠司（民主・市民フォーラム）



問 住宅街にごみが山積みの敷地があり、近隣住民が困っているという相談がありました。空き家の可能性があり、担当課に相談したところ、空き家ではなかったためそこで一旦対応が止まってしまいました。原因や状況で担当課が分かれるとのことですが、複数部署に関わる問題への庁内連携はどうなっているのか。また、この問題への対応は。ごみ屋敷問題最大のハードルである敷地内のごみ処分は法的根拠が必要であり、ごみ屋敷条例を制定すべきです。

答 多部署案件は通常、市ホームページや広聴はがきなどで相談があった場合は、広報課が関連部署に割り振ります。直接窓口等に相談があった場合は状況を確認し、別の部署が担当であれば引き継ぎます。ご指摘の件は、引き継ぎがうまく取れませんでした。現在適正な廃棄処理を行うよう対応中です。今後は庁内連携の一層強化に取り組むとともに、今回のような敷地内のごみの対応等について検討してみたい。

一般質問項目 ①道路遊びについて ②ごみ屋敷について

児童・生徒へのパソコン配付 1人1台に向けた導入状況は

桑川 敏男（たちかわ自民党・安進会）



問 国は令和5年度までに、GIGAスクール構想として、児童・生徒に1人1台のタブレットPCもしくはパソコンを、教員にも同じようにタブレットPCを配付し、学習できる環境を整える予定ですが、それらの端末は、全国的に品薄が続いていると聞いています。本市の配付状況について、お示しください。また、小学生は端末の扱いに慣れていないため、端末を壊してしまうことも考えられます。故障した場合の保険内容についても伺います。

答 小学校4年生から中学校3年生のタブレットPCは、令和2年11月に納品され、学校の状況に応じて持ち帰りや活用が始まっています。また、小学校1年生から3年生の分については、今年度中の整備を目指していましたが、製品不足の影響により入札不調となったため、現在令和3年5月の整備を目指して事務を進めています。端末の故障や破損のために、メーカー保証のほか、動産保険に加入しています。

一般質問項目 ①ICT教育における進捗状況について ②市内における喫煙対策について ③小中学校におけるプールの運営について